

関係各位

(公社) 全日本アーチェリー連盟
競技部 国体担当 後藤明男
[印 省 略]

特別国体鹿児島大会開催に係わる連絡および国体改革検討委員会について

皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日ごろより、本連盟の諸事業には格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第 77 回いちご一会とちぎ国体も無事終了しましたが、令和 5 年度鹿児島県開催の「特別国民体育大会」についてのご質問が寄せられていますので、2020 年 12 月に連盟から通達として出した内容を、確認の意味も含めまして再度ご連絡いたします。

1. 国民体育大会の取り扱いについて

(1) 国体開催について

- ① 第 75 回 鹿児島国体は開催せず中止とする。(全国障害者スポーツ大会も同様)
- ② 第 76 回 三重国体も開催せず中止とする。(全国障害者スポーツ大会も同様)
- ③ 2023 年に、名称「特別国民体育大会」を鹿児島県において開催する。
- ④ 2023 年に佐賀県、2024 年滋賀県に内定していた「国民スポーツ大会」については、それぞれ 1 年順送りで開催する。
- ⑤ 以降の開催県についても 1 年順送りを基本とし、開催時期を定めることとする。

(2) 開催変更による各大会における隔年実施競技・種目・出場県数輪番に対する対応については、開催県と実施種目・競技・ブロック枠等を紐づけて考える。

※ 2023 年開催の特別国体におけるアーチェリー競技は、成年・少年の参加数と北信越・中国ブロックの交互枠数は、鹿児島時の地区割りを変更せず行う。

別資料「国民体育・スポーツ大会地区割り確認表」参照

(3) 2023 年の国体各ブロック大会の開催名称について

第 78 回は佐賀国民スポーツ大会での開催回数となるため、特別国体では開催回数を付けない。

例 2023 年度 (令和 5 年度) 特別国体鹿児島大会〇〇地区ブロック大会 等

3. 国体改革検討委員会について

今年度国体が開催されたため、国体改革検討委員会を開催する予定でしたが、2023 年度の特別国体は、中止された鹿児島国体時の競技内容で実施する決定であり、内容変更が出来ないため、2024 年開催の第 78 回佐賀スポーツ大会に向け、今年度は各地区の要望と意見を出して頂き、2023 年に検討したいと考えています。

ご意見、ご要望については連盟競技部で取りまとめますので、各ブロックで検討していただきたいと思っております。

提出時期等については、後日連絡いたします。

以上